

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム マルミ

目標達成計画書

作成日：平成 25 年 12 月 04 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	8	権利擁護に関する制度と理解の活用	現在、該当者がいないので、研修や勉強会に参加していないが、重要性は理解しているので、資料やパンフレットを揃えて置く。	外部研修会に参加し、勉強会で全員に理解出来るように説明し、利用者や家族が、制度を必要とする時には、職員が制度の仕組みを説明し、手続きの方法や関係機関を紹介し、申請手続きが、迅速に出来るように支援体制を整えていく。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。